

喜多方市公民館主事  
県教委社会教育課長  
県立図書館次長  
県教委安積出張所  
富久山公民館主事  
浜 県立図書館次長  
原町市長  
原町市社教課長  
県教委相馬出張所長

高畠五郎  
中島 茂  
海野昇雄  
吉田正二  
熊田武男  
海野昇雄  
渡辺 敏  
宝玉義信  
鈴木美夫

#### e, 方法

1, 講義 新生活運動の理念

2, 研究発表 指定地区

3, 分科会 新生活運動のすすめ方

#### 新生活運動指定地区的指定

新生活運動を地域住民の自主的な運動として発展させるために、その拠点として指定地区を設け、重点的な指導助言を行い、その成果を他地区へ拡大し、新生活運動の全県的な盛り上りをはかるため下記の指定地区を設けた。

信夫 福島市 黒岩 松川町 金沢

伊達 梨川町 富野

安達 東和村 針道

安積 日和田町 宮入

岩瀬 須賀川市 稲田

南会 下郷町 旭田

北会 猪苗代町 長瀬 河東村 広田

耶麻 喜多方市 岩月

両沼 柳津町 藤 湯川村

西白 矢吹町 中ノ目

東白 鮫川村 西山

石川 古殿町 田口

田村 滝根町 菅谷

石城 常磐市 竜ヶ沢 内郷市 1の坪

双葉 久之浜

相馬 原町市 大甕

#### 公衆道德高揚運動

県民の公衆道德の高揚をはかる目的をもって下記の事業を実施した。

#### a, 旅の新生活運動

期日 第1回 8月 1日～7日

第2回 12月21日～27日

場所 福島駅, 郡山駅

福島駅から黒磯(乗車)

福島駅から米沢(乗車)

#### 方法

##### 1, 看板による啓発

福島駅, 郡山駅に吊し看板(旅のエチケットを守り旅行を楽しくしましょう)立看板(旅の新生活運動週間)各一個を設置。

##### 2, 福島駅, 郡山駅にて乗降客啓発(ボーイ・スカウト, ガール・スカウト, 県みどり号)

3, 乗車による啓発(福島市婦人会員, 福島・黒磯間福島・米沢間乗車)

4, 標語入り時間表の作成配布(13,000枚)

#### b, 清掃運動

期日 7月25日～11月15日

場所 国立公園磐梯高原, 猪苗代湖

方法 会津地区生活指導協議会が中心となって実施。

#### c, 清掃籠の設置

観光地における公衆道德高揚運動の一環として、国立公園磐梯高原並びに猪苗代湖志田浜に清掃籠を設置した。

#### 設置状況並びに管理責任者

清掃籠番号	管理依頼者 氏名	屋 号	住 所
1号～8号	田島 慶三	裏磐梯観光ホテル	耶麻郡塩原村
9号～11号	林 平蔵	県営山の家	〃
12号～13号	赤坂 寛	五色沼売店	〃
14号～15号	津金 春雄	磐鏡苑	〃
16号	佐藤 孝栄	白木屋	〃
17号	吉川 常夫	いこい屋	耶麻郡猪苗代志田浜
18号	大山 一郎	田村屋	〃

#### 新生活運動推進員の委嘱

指定地区指導員を助言援助して、その活動に協力し、指定地区的育成をはかるとともに全県的な新生活運動の推進をはかるため下記20名の推進員を委嘱した。

福島保健所	衛生課長	鈴木 功
県教委信夫出張所	主事	川村 繁雄
〃 伊達出張所	〃	安斎 武
〃 安達出張所	〃	菅家 勝豊
〃 安積出張所	〃	吉田 正二
〃 岩瀬出張所	〃	大和田徳芳
〃 田村出張所	〃	佐藤 新治
〃 百川出張所	〃	鈴木九二八
〃 東白川出張所	〃	菊地 清
〃 西白河出張所	〃	根本芳之助
〃 南会津出張所	〃	赤塚 尾輔
〃 両沼出張所	〃	佐藤 新一
会津坂下保健所	〃	蓮沼きよ子
猪苗代農業改良普及所	技師	小椋 令子
県教委北会津出張所	〃	酒井 甲子
〃 耶麻出張所	〃	浅沼 好母
〃 石城出張所	〃	吉田 徳治
平保健所	衛生課長	二服 徳男
県教委双葉出張所	〃	菊地 憲一
〃 相馬出張所	〃	鈴木 美夫

#### 新生活運動優良地区表彰

新生活運動優良地区として、指定地区、原町市大甕地区を推せんした。昭和35年3月3日同地区が優良地区として新生活運動協会より表彰を受く。

県新生活運動協議会中島茂事務局長、大甕地区代表、今村六郎、渡部孫一の三名が表彰式に参加。